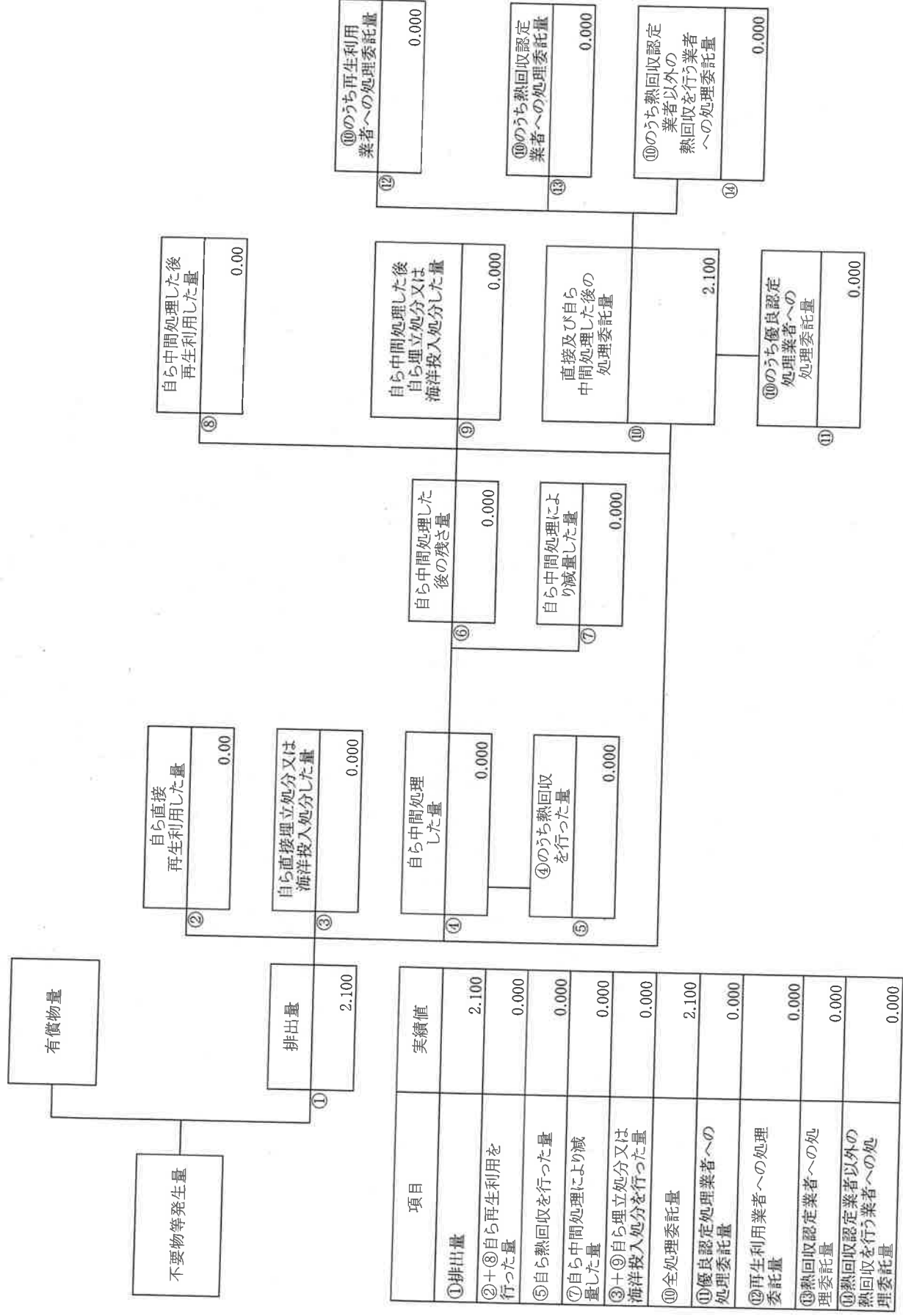


産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和 6 年 6月21日			
茨城県知事 殿			
報告者			
住 所 埼玉県さいたま市浦和区岸町5-7-11			
氏 名 株式会社ユーディケー			
代表取締役 関根 信次			
電話番号 048-829-2911			
産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物 処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	R3圏央道大生郷地区改良その1工事		
事業場の所在地	茨城県常総市大生郷町地先		
事業の種類	.06:総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	4, 147 t	全処理委託量	4. 147 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	3, 600 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	2 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)





備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の 〔 集 計 用 シ ー ト 〕

提 出 者						
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
各行政庁の所管区域内の作業所(現場)を総括的に管理する支店等の住所	各行政庁の所管区域内の作業所(現場)を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
埼玉県さいたま市浦和区岸町5-7-11	株式会社 ユーディケー	安全環境課				

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況														②+⑧ 自ら再生利用 を行った量(t)	③+⑨ 自ら埋立処分又は海 洋投入処分を行った量(t)		
		①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤ ④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残存量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海 洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	( ⑩= ①-②-③-④+⑤-⑧-⑨ ) =⑩+⑬+⑭+⑮+⑯)							
コード	名 称											委 託 先 に よ る 区 分					⑪優良認定処理業者 への処理委託量(t)		
												⑫再生利用業者への 処理委託量(t)	⑬熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑭熱回収認定業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)	⑮その他の中間処理 委託量(t)	⑯埋立処分委託量(t)			
同右 半角	「建設工事等から発生する主な建設系廃棄物」の種類・コード参照	当該事業場において 生じた産業廃棄物の 種類ごとの量	①の量のうち、中間 処理をせず直接自ら 再生利用した量	①の量のうち、中間処理 をせず自ら埋立処分又 は海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら中 間処理した産業廃棄物 の当該中間処理前の 量	④の量のうち熱 回収を行った量	自ら中間処理を 行った後の量	④の量から⑥の 量を差し引いた量	⑥の量のうち、自ら 利用し、又は他人 に売却した量	⑥の量のうち、自ら埋 立処分及び海洋投入処 分した量	中間処理及び最終処分 を委託した量	⑩の量のうち、処理業者へ の再生利用委託量(⑬、⑭ 除く)	⑩の量のうち、認定熱回 収施設設置者である処理 業者への焼却処理委託 量	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者 以外の熱回収を行っている処理業者へ の焼却処理委託量	⑩の量のうち、委託して破 砕等の中間処理した量 (⑬～⑭を除く)	⑩の量のうち、直接 委託して埋立て最終 処分した量	⑩の量のうち、優良認定 処理業者への委託処理 量	②の量と⑧の量を合 計したもの(自動計算)	③の量と⑨の量を合 計したもの(自動計算)
0100	燃え殻	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
0200	汚泥	0.000									0.000	0.000			0.000			0.000	0.000
0300	廃油	0.000									0.000	0.000			0.000			0.000	0.000
0400	廃酸	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
0500	廃アルカリ	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
	廃プラスチック類	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
	0600:廃プラスチック類	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
0700	紙くず	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
0800	木くず	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
0900	繊維くず	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
1200	金属くず	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
1300	ガラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
	1300:ガラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
	1322:廃石膏ボード	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
		0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
1500	がれき類	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
	1500:その他のがれき類	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
	1501:コンクリート塊	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
	1502:アスファルト・コンクリート塊	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
2000	建設系混合廃棄物	2.100									2.100	0.000			2.100			0.000	0.000
	2010:建設系混合廃棄物 (安定型)	2.100									2.100	0.000			2.100			0.000	0.000
	2020:建設系混合廃棄物 (管理型)	0.000									0.000	0.000				0.000		0.000	0.000
2420	ガラスくず、コンクリートくず及び陶 磁器くず(石綿含有)	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
2430	廃プラスチック類(石綿含有)	0.000									0.000	0.000				0.000		0.000	0.000
2440	がれき類(石綿含有)	0.000									0.000	0.000				0.000		0.000	0.000
2410	建設系混合廃棄物(石綿 含有)	0.000									0.000	0.000				0.000		0.000	0.000
2520	照明機器	0.000									0.000	0.000			0.000			0.000	0.000
	2521:HIDランプ	0.000									0.000	0.000							
	2522:蛍光灯	0.000									0.000	0.000			0.000				
合計		2.100	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.100	0.000		0.000	2.100	0.000	0.000	0.000	0.000

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。  
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。